

みなとみらいの夜空の下、夜の海辺で映画鑑賞
シーサイド シネマ
GW限定の野外シアター『SEASIDE CINEMA 2019』
2つのシアターで特選 10 作品を上映



イベントキービジュアル



THEATER RED BRICK 過去開催風景



THEATER MARINE & WALK 過去開催風景

横浜みなとみらい 21・新港地区にある横浜赤レンガ倉庫と MARINE & WALK YOKOHAMA では、みなとみらいの夜景を臨む開放的な空間で無料で映画鑑賞が楽しめる野外シアター「SEASIDE CINEMA 2019」を2019年5月1日（水・祝）～5月5日（日・祝）に開催いたします。昨年、横浜赤レンガ倉庫が会場の『THEATER RED BRICK(シアター赤レンガ)』と MARINE & WALK YOKOHAMA が会場の『THEATER MARINE & WALK(シアター マリン&ウォーク)』の同時上映で初めて開催し、2会場合わせ、33万人の方にご来場いただきました。今年もゴールデンウィークという最高のホリデーシーズンに、光り輝く夜景と、気持ちのよい夜風に揺られながら、海辺のロケーションで、心躍る映画に触れ合う5日間が始まります。

※横浜赤レンガ倉庫 2号館、MARINE & WALK YOKOHAMA の来館者数より

<< 横浜赤レンガ倉庫では 史上初となる細田守監督 5 作品の野外上映！ >>

「THEATER RED BRICK(シアター赤レンガ)」では、横浜赤レンガ倉庫やみなとみらいの夜景が一望できる、芝生の広がる赤レンガパークに約450インチの特設スクリーンを設置。「**米国アカデミー賞ノミネート記念 細田守監督作品特集**」と題して、**スタジオ地図全面協力の下、史上初となる細田守監督の歴代 5 作品の野外上映**を行います。今年で公開から10周年を迎え、先日《UPDATE》をテーマに10周年プロジェクトを行うことが発表され、注目を集めている『サマーウォーズ』を含む、細田守監督の名作を日替わりで上映。最終日には、第91回アカデミー賞長編アニメーション映画賞にノミネートされ、昨年大ヒットした『未来のミライ』がラストを飾ります。

<< MARINE & WALK YOKOHAMA では「シネマファンなら絶対に外せない、近年のミニシアター映画傑作 5 作品を野外上映！」>>

「THEATER MARINE & WALK(シアター マリン&ウォーク)」では、みなとみらいの夜景と波の音を感じる海辺の特別なロケーションに特設会場を設置。今年は、シネマファンなら絶対に外すことができない、近年のミニシアター映画の傑作 5 作品をセレクト。昨年話題となり、アカデミー賞脚色賞を受賞し、作品賞・主演男優賞・歌曲賞にもノミネートされた『君の名前で僕を呼んで』の国内初めての野外上映から始まり、多くのクリエイターからも愛される映画監督ウェス・アンダーソンの『ムーンライズ・キングダム』、新しい恋愛映画の金字塔となった『アバウト・タイム～愛おしい時間について～』、シネマファンだけでなく音楽ファンからも絶賛の『シング・ストリート 未来へのうた』や『ベイビー・ドライバー』など、近年の映画界で話題を巻き起こした傑作たちが野外のスクリーンに映し出されます。また連動イベントとして、東京藝術大学大学院 映像研究科の修了作品にフューチャーした上映イベントや、映画関連の可愛いアイテムや野外シアターを楽しむグッズなど、シネマに纏わるおしゃれなお買い物ができる「シネマ・マーケット」を開催。一日を通じて、映画と触れ合える時間をお過ごしいただけます。

今年もシアタープロデュースは累計3万人以上が来場する「品川オープンシアター」や日本にはもう存在しないドライブインシアターをイベント開催するなど、新たな映画体験を追求するクリエイティブチーム、Do it Theater(ドゥイット・シアター)が両シアターを担当いたします。

また、横浜赤レンガ倉庫で開催する「Yokohama Frühlings Fest 2019」、MARINE & WALK YOKOHAMA内の店舗でも映画鑑賞にぴったりの特別なテイクアウトメニューを取り揃えています。「SEASIDE CINEMA」各会場への飲食物の持込は自由ですので、映画を観ながら飲食もお楽しみいただくことで、一日を通して、大人も子供も、心もお腹も満たす時間と空間を提供します。

〈この件に関する一般の方のお問い合わせ先〉
横浜赤レンガ倉庫 2号館インフォメーション 電話 045-227-2002
MARINE & WALK YOKOHAMA 電話 045-680-6101

『SEASIDE CINEMA ～THEATER RED BRICK～』開催概要

- 日時：2019年5月1日（水・祝）～5月5日（日・祝）計5日間
各日 19:00～ ※雨天・強風時は中止の場合あり
ヨコハマ フリユアリングス フェスト
- 会場：赤レンガパーク (Yokohama Frühlings Fest 2019 KIDS PARK 内)
(〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 1-1)
- 入場料：無料 ※事前予約不要、飲食物の持込可
- 主催：横浜赤レンガ倉庫 (株)横浜赤レンガ / (公財) 横浜市芸術文化振興財団)
- シアタープロデュース & クリエイティブ：Do it Theater (<http://www.ditjapan.com/>)
- WEBサイト：<https://www.yokohama-akarenga.jp/brickjournal/detail/26>
- 備考：アウトドア用クッションや敷物、チェアなどをご持参ください (テントの設営は不可)



上映作品：「米国アカデミー賞ノミネート記念 細田守監督特集」

■5月1日（水・祝）『時をかける少女』（2006）上映時間 98分

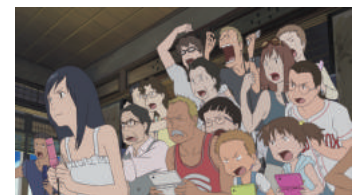
筒井康隆の小説を再構築し、初のアニメーション映画化。タイムリープという、過去に跳べる能力を手にした女子高校生の真琴は、自分の過去をやり直していくうちに「人生のかけがえない時間」の意味を見つけ出していく——。瑞々しいひと夏を描いた青春物語。



©「時をかける少女」製作委員会 2006

■5月2日（木・休）『サマーウォーズ』（2009）上映時間 114分

数学だけが取り柄の少年“健二”が、長野の田舎で憧れの先輩“夏希”とその親戚達とともに“OZ”と呼ばれる仮想世界から勃発した危機に挑む。インターネットと田舎の大家族と言う全くかけ離れたモチーフを、豪快なバトルと繊細な人間ドラマで魅せる夏のアクション家族映画。



©2009 SUMMERWARS FILM PARTNERS

■5月3日（金・祝）『おおかみこどもの雨と雪』（2012）上映時間 117分

“おおかみおとこ”と恋に落ちた“花”は、“雪”と“雨”というふたりの“おおかみこども”を授かるが、彼は帰らぬ人。残されたこどもたちが、“人間”と“おおかみ”どちらの生き方も選べるように、花は大自然豊かな田舎町へと移り住む。母と子の13年間にわたる親子の物語。



(C)2012「おおかみこどもの雨と雪」製作委員会

■5月4日（土・祝）『バケモノの子』（2015）上映時間 119分

ある日、ひとりぼっちの少年・九太は、強さを求めて、バケモノ・熊徹に弟子入りをする。当初はことあるごとにぶつかり合うふたりだったが、修行の日々を通して、共に成長し、いつしか、まるで本当の親子のような絆を育んでいく。こどもの成長を祝福する沢山の父親たちの物語。



©2015 THE BOY AND THE BEAST FILM PARTNERS

■5月5日（日・祝）『未来のミライ』（2018）上映時間 98分

甘えん坊の男の子“くんちゃん”と未来からやってきた妹“ミライちゃん”が織りなすちょっと変わった「きょうだい」の物語。家一軒と庭一つ、どこにでもあるたった一つの家族を通して、生命の大きな循環、人の生の織りなす巨大なループを描き出す。



©2018 スタジオ地図

PROFILE

映画監督／細田守 (MAMORU HOSODA)

1967年、富山県出身。東映動画（現・東映アニメーション）でアニメーターおよび演出（監督）として活躍後、フリーに。『時をかける少女』（06）『サマーウォーズ』（09）を監督し、国内外で注目を集める。2011年、自身のアニメーション映画制作会社「スタジオ地図」を設立し、『おおかみこどもの雨と雪』（12）、『バケモノの子』（15）、『未来のミライ』（18）を発表。『未来のミライ』はカンヌ国際映画祭・監督週間に出展。米国アカデミー賞長編アニメーション映画賞ノミネート。ゴールデングローブ賞アニメーション映画賞ノミネート。アニメ賞長編インディペンデント作品賞を受賞し、海外でも高い評価を得た。



撮影／神藤 剛

COMMENT

スタジオ地図 / 齋藤優一郎プロデューサー

この度、歴史ある横浜赤レンガ倉庫で、また『未来のミライ』の舞台でもある横浜の地で、「米国アカデミー賞ノミネート記念 細田守監督特集」と題して細田守監督5作品を上映させて頂けることを、とても光栄に思っています。

そして、今年は『サマーウォーズ』公開から10年目の年でもあります。是非、横浜の美しい夜空の下で、子ども達も、そして大人達も一緒になって「よろしく願いしまあぁすっ!!」と叫んでくださると、とても嬉しいです。

『SEASIDE CINEMA ～THEATER MARINE & WALK～』開催概要

- 日時：2019年5月1日（水・祝）～5月5日（日・祝）計5日間
各日 19:00～ ※雨天・強風時は中止の場合あり
- 会場：MARINE & WALK YOKOHAMA 海側隣接遊歩道
（〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 1-3-1）
- 入場料：無料 ※事前予約不要、飲食物の持込可
- 主催：MARINE & WALK YOKOHAMA
- シアタープロデュース&クリエイティブ：Do it Theater (<http://www.ditjapan.com/>)
- WEBサイト：<http://www.marineandwalk.jp/>
- 備考：アウトドア用クッションや敷物、チェアなどをご持参ください（テントの設営は不可）※会場に鑑賞用チェアのご用意はございません。

上映作品：「シネマファンなら絶対に外せない、近年のミニシアター映画傑作5作品」

■5月1日（水・祝）『君の名前で僕を呼んで』上映時間 132分

1983年夏、17歳のエリオは北イタリアで家族と過ごしていた。そこで父が招いたオリヴァーと出会う。自転車で街に出かけたり、音楽を聞いたり。一緒に過ごすうちに、エリオの気持ちは、初めて知る恋へと変わっていき、眩しい太陽の下、激しく恋に落ちるふたり。しかし夏の終わりとともにオリヴァーが去る日が近づいてくる...



©Frenesy, La Cinefacture

■5月2日（木・休）『ムーンライズ・キングダム』上映時間 94分

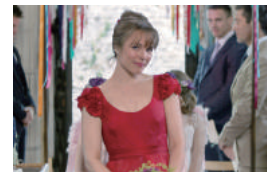
1960年代ニューイングランド島。自分が養子であることを寂しいと感じながら、ボーイスカウト活動をしているサムは常に本を読んでいる少女スージーに恋をする。キャンプでの生活になじめない二人は文通を始め、抜け出して森で自由気ままに過ごそうと、駆け落ちを決意。周囲の大人たちは2人を追いかけて、波紋は島中に広がっていく。



©Focus Features

■5月3日（金・祝）『アバウト・タイム～愛おしい時間について～』上映時間 123分

自分に自信がなく恋人のいないティム。21歳の誕生日に突然父親から、一家の男たちにはタイムトラベル能力があることを告げられる。そんな能力に驚きつつも恋人を得るためタイムトラベルを繰り返す。やがて魅力的な女性メアリーと恋をするが、タイムトラベルによって生じたアクシデントにより二人の出会いはなかったことに...



(C) 2015 Universal Studios. All Rights Reserved.

■5月4日（土・祝）『シング・ストリート 未来へのうた』上映時間 106分

1985年、大不況のダブリン。父親の失業から、荒れた学校に転校させられ、どん底のコーナー、14歳。音楽狂の兄と隣国ロンドンのMVを見ている時だけ幸せを感じていた。ある日、街で美しいファイナに一目惚れをする。「僕のバンドのPVに出ない？」と口走ったコーナーは慌ててバンドを組み、撮影のため猛特訓の日々が始まる。



© 2015 Cosmo Films Limited. All Rights Reserved

■5月5日（日・祝）『ベイビー・ドライバー』上映時間 113分

天才的なドライビング・センスで犯罪組織の逃がし屋をしている若きドライバー、通称「ベイビー」。幼少期の交通事故が原因で耳鳴りに悩まされているが、音楽を聴くことで耳鳴りが止み、イカれたドライバーへと覚醒する。スリルを覚え、才能を活かしてきたベイビーだが、ある日、運命の人デボラのために、逃がし屋を辞めることを決意する...



© 2017 TriStar Pictures, Inc. and MRC II Distribution Company L.P. All Rights Reserved.

映画上映連動イベント

●M&W シネマ・マーケット

MARINE & WALKでは、映画をモチーフにしたスマホケースで有名な「Panic Junkie」の雑貨や、映画から連想する料理をつくる「cinemanma!(シネマンマ)」のオリジナルフード、シアタープロデュースチーム「Do it Theater」の野外シアター専用ラグなど、シネマ気分を盛り上げるスペシャルアイテムが勢揃いする「M&W シネマ・マーケット」を開催。上映までのお時間も、シネマな時間をお楽しみください。



- 開催期間：5月1日（水・祝）～5月5日（日・祝）延べ5日間 各日 11:00～19:00 ※売り切れ次第、予告なしに閉店となる場合がございます。

●Before SEASIDE CINEMA ～東京藝術大学大学院映像研究科 修了制作作品コレクション～

MARINE&WALKでは、SEASIDE CINEMAのプレイベントとして、東京藝術大学大学院映像研究科の修了制作作品を館内で特別上映します。みなとみらいエリアに拠点を置く本大学院と地域交流することで、映画を通して同エリアの地域活性化や文化発信に繋がたいという想いから実現しました。

今回のイベントでは、2018年カンヌ国際映画祭のコンペティション部門に出品された『寝ても覚めても』の濱口竜介監督の修了制作作品のほか、オムニバス映画『21世紀の女の子』にて『Mirror』の監督・脚本を手掛けた竹内里紗氏、D.A.N.、[Alexandros]などのミュージック・ビデオを手がける五十嵐耕平監督など、今話題の映画人の修了制作作品から、「地域とのアートコラボレーション」をテーマに、厳選したタイトルを上映します。



PASSION/ 濱口竜介監督

※監督及び制作者によるトークショーも実施。

- 開催期間：4月27日（土）～4月30日（火・休）延べ4日各日 ①14:00～ ②17:00～
- 開催場所：MARINE & WALK YOKOHAMA 海側 2F 特設上映会場
- 席数：30席（立ち見あり）※無料
- 上映作品：濱口竜介監督『PASSION』、竹内里紗監督『みつこと宇宙こぶ』、五十嵐耕平監督『息を殺して』ほか